

クローン病に対する分子標的治療

司会 北野病院消化器センター 伊藤 裕章
九州大学大学院医学研究院病態機能内科学 松本 主之

インフリキシマブ(以下 IFX)はクローン病の治療に必要不可欠な薬剤となっている。しかし、本剤の使用に関しては未解決の点が多く、たとえば術後の再発予防効果もまだ強いエビデンスがあるとは言い難い。Top-down 療法の是非、免疫調整薬併用の必要性、栄養療法との併用効果、IFX 不耐例への対応なども同様である。そこで、本セッションではクローン病に対する IFX の現状を討論し、これら問題点解決の糸口をつかめればと考える。